設計図書等に対する質疑回答書

工事名	亀山南地区下水道改築８－３１号工事	
公告日	令和８年１０月３０日	
番号	質疑内容	回　　答
1	第 0012 号明細書の付帯工 マンホール布設替工で山留工の共用日数を公表してください。	別紙のAMA0440号明細書を参照してください。
2	夜間施工のﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料単価は、物価本等に記載されている割増率の単価で見込まれているものと判断して良いでしょうか。	夜間割増を見込んでいませんでしたので、入札手続きを一旦停止します。
3	積算参考設計書の第 AMA0160 号明細書　舗装復旧工で見込まれている下層路盤（歩道部）A=2 m2 の施工時間帯は、昼間作業の時間的制約を著しく受ける補正が見込まれているものと考えて良いでしょうか。	時間的制約による補正を見込んでいませんでしたので、入札手続きを一旦停止します。
4	積算参考設計書の第 AMA0410 号明細書　舗装復旧工で見込まれている舗装版切断Ｌ=14m及びＬ=25m の施工時間帯は、昼間作業の時間的制約を著しく受ける補正が見込まれているものと考えて良いでしょうか。	時間的制約による補正を見込んでいませんでしたので、入札手続きを一旦停止します。
5	積算参考設計書の第 AMA0150 号、第 0440 号明細書　軽量鋼矢板土留について、鋼矢板賃料、軽量金属腹起し材賃料、水圧式サポート賃料、水圧ポンプ賃料の供用日数と数量を御教示願います。	別紙を参照してください。
6	積算参考設計書の第 0420 号明細書　ダンプトラック運転工について、運搬距離を御教示願います。	0.5kmです。
7	仮置き場で、ｱｽﾌｧﾙﾄ殻積込・ｺﾝｸﾘｰﾄ殻積込及び土砂積込が、積込(ルーズ) で見込まれていますが、条件で平均施工幅 1m 以上 2m 未満と、50,000m3 未満と２とおりの考えで見込まれていますが、同じ仮置き場でなぜ条件が違うのかご教示願います。仮に積込土量で考えるのであれば、全土量で判断するのではないでしょうか。	各種積込時に使用する機械の規格に合わせた条件設定となっています。
8	仮設材運搬費で、積込・取卸費用は見込まれているものと判断して良いでしょうか。	積込・取卸費用は見込んだ計算となっています。
9	管きょ内被覆仕上及び管きょ内洗浄で使用する水にかかる費用が必要となる場合には、変更協議の対象と考えて良いでしょか。	特記仕様書に記載のとおり洗浄水については再生水（水資源再生センターの処理水）を利用することとしているため変更の対象ではありません。

第 AMA0150 号　明細書　　軽量鋼矢板土留　　1　式

単価地区　　適用年版
（上段：前　回　下段：今　回）

名　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
(PG601136) 鋼矢板賃料（開削用） J01=軽量鋼矢板Ⅰ型, J02=補助工法　無, J03=平均矢板長 1.8 m, J04=当該使用延長 6 m, J05=1回当使用延長 2 m, J06=使用総延長 13 m, J07=当該供用日数 3.2 日, J08=総供用日数 4.4 日, J09=転用グループ 1	1	式			
(PG104245) 軽量金属腹起し材賃料 J01=１段目, J02=総区間距離 13 m, J03=支保材供用日数 3.2 日, J04=総供用日数 4.4 日	1	式			
(PG104250) 水圧式サポート賃料 J01=１段目, J02=790㎜以下, J03=総区間距離 13 m, J04=支保材供用日数 3.2 日, J05=総供用日数 4.4 日	1	式			
(PG104255) 水圧ポンプ賃料 J01=支保材供用日数 3.2 日, J02=総供用日数 4.4 日	1	式			

第 AMA0440 号　明細書　　軽量鋼矢板土留　　1　式

(PG104245) 軽量金属腹起し材賃料 J01=１段目, J02=総区間距離 13 m, J03=支保材供用日数 1.2 日, J04=総供用日数 4.4 日	1	式			
(PG104250) 水圧式サポート賃料 J01=１段目, J02=1450㎜～1940㎜, J03=総区間距離 13 m, J04=支保材供用日数 1.2 日, J05=総供用日数 4.4 日	1	式			
(PG104255) 水圧ポンプ賃料 J01=支保材供用日数 1.2 日, J02=総供用日数 4.4 日	1	式			
(PG601136) 鋼矢板賃料（開削用） J01=軽量鋼矢板Ⅰ型, J02=補助工法　無, J03=平均矢板長 1.8 m, J04=当該使用延長 7 m, J05=1回当使用延長 7 m, J06=使用総延長 13 m, J07=当該供用日数 1.2 日, J08=総供用日数 4.4 日, J09=転用グループ 1	1	式			